

今すぐ使える

マナーアップアドバイス



「聴く」ということ ②

相手の話を「聴く」ために必要なポイントについて、今月もご紹介いたします。

前回は、『姿勢（背筋は伸ばし、相手の目を見る）・表情・うなずきが大切です』としましたが、この他に「相づち」を意識してみましょう。相手の話の区切りなどに、「はい」や「ええ」などの相づちや「そうですね」などの共感を示すと、話し手が心を開き、話しやすい雰囲気を作ることができます。

ただし、相づちを打つ際は、相手の表情や話すペースに合わせて、心を寄り添わせていることが大切です。